

●前回の会議での意見と主な修正内容（公共施設等総合管理計画）

前回の会議（10月11日）でいただいた意見について、庁内検討委員会で協議し、次の項目について計画案を修正した。

①この計画は、国から作れと言われて作るのではなく、白井市が独自で作るという気持ちが伝わってこない。

⇒ 第1章（公共施設等総合管理計画について）について、白井市が自主的に計画を策定するという思いを記載した。【P2ページ】

②上下水道は本来、独立採算が原則なので、公共施設等全体の更新費用に加えることについては、違和感がある。

⇒ 上下水道を除いた将来更新費用推計を追加し、更新費用の算定を見直した。【P48】

③延床面積の縮減を目標とした場合、公共施設を廃止すればいいという単純な議論になってしまうおそれがある。

⇒ 更新費用の縮減を目標とした場合、具体的な削減数値を示すことができ、目標が明確になるため、計画の数値目標について、「公共施設等の延床面積の8%の縮減」をやめ、「更新費用の不足額520億円の削減」に修正した。【P56】